

HD730 取扱説明書



HIMS INTERNATIONAL CORPORATION
発売元：株式会社タイムズコーポレーション

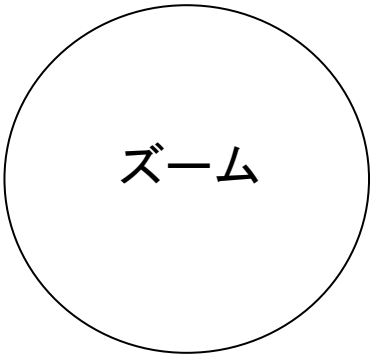
■目次

■はじめに.....	4
■安全上のご注意.....	5
■商品構成.....	12
■商品外観.....	13
前面.....	13
背面.....	14
■電源ケーブルを接続する.....	15
■操作パネル.....	16
前面.....	16
底面・左側面.....	17
■基本機能.....	18
電源のオン・オフ.....	18
倍率の調整.....	18
カラーモードの変更.....	20
コントラストの調整.....	20
パソコンと画面を共有させる.....	21

ライン・マスクモードを使う	23
■ その他の機能	26
その他のカラーモードに変更する	26
ピクチャー／テキストモードの切替	30
焦点固定機能	31
マスク部の透明度の調整	31
工場出荷時の設定に戻す	32
■ テーブルを使う	33
テーブルを持って動かす	33
前後テーブルレバーを持って動かす	34
テーブルの固定／解除	35
■ 照明の点灯／消灯	36
■ 故障かな？と思ったら	37
電源が入らない	37
映像がはっきり映らない	37
カラーモード設定が行えない	38
■ 仕様・詳細	39
■ お問い合わせ先	40

■はじめに

この度は、据置型拡大読書器『HD730』をご購入頂きまして、ありがとうございます。本機には以下の機能があります。

A large circle containing the text 'ズーム' (Zoom).

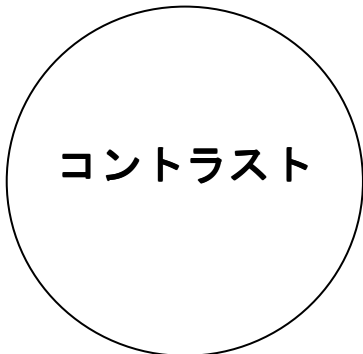
ズーム

文字や本を拡大して見やすい大きさで見ることができます。

A large circle containing the text 'カラー' (Color).

カラー

様々な背景色と文字色の組み合わせから、見やすいカラーモードを選んで見ることができます。

A large circle containing the text 'コントラスト' (Contrast).

コントラスト

コントラストレベルを調整することで、色の濃いものから淡いものまで映し出すことができます。

■安全上のご注意

本機を安全にご使用頂くために、ご使用になられる前に必ずお読みください。

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただき、てから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。



警告



万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、ただちに販売店に連絡して下さい。



警告



風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。



露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。



ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。



ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。



ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。



雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。



警告



装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。

また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。



引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。



装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。

内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。



装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。



表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。



注意



必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となる場合があります。



装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となる場合があります。



ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となる場合があります。



ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となる場合があります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。



注意



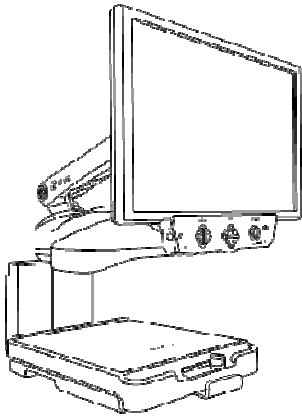
調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。



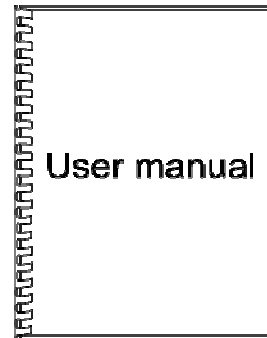
濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

■商品構成

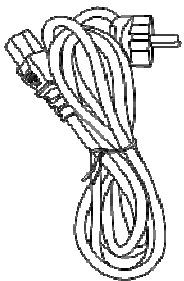
HD730は以下の物で構成されています。



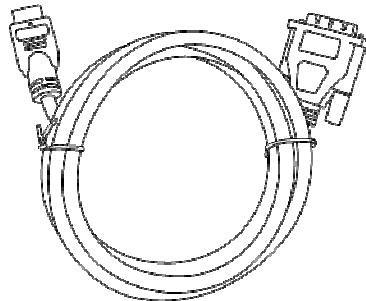
HD730 本体



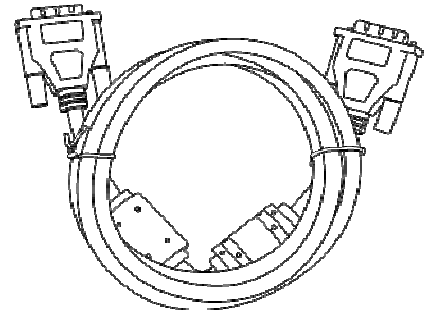
取扱説明書



電源ケーブル



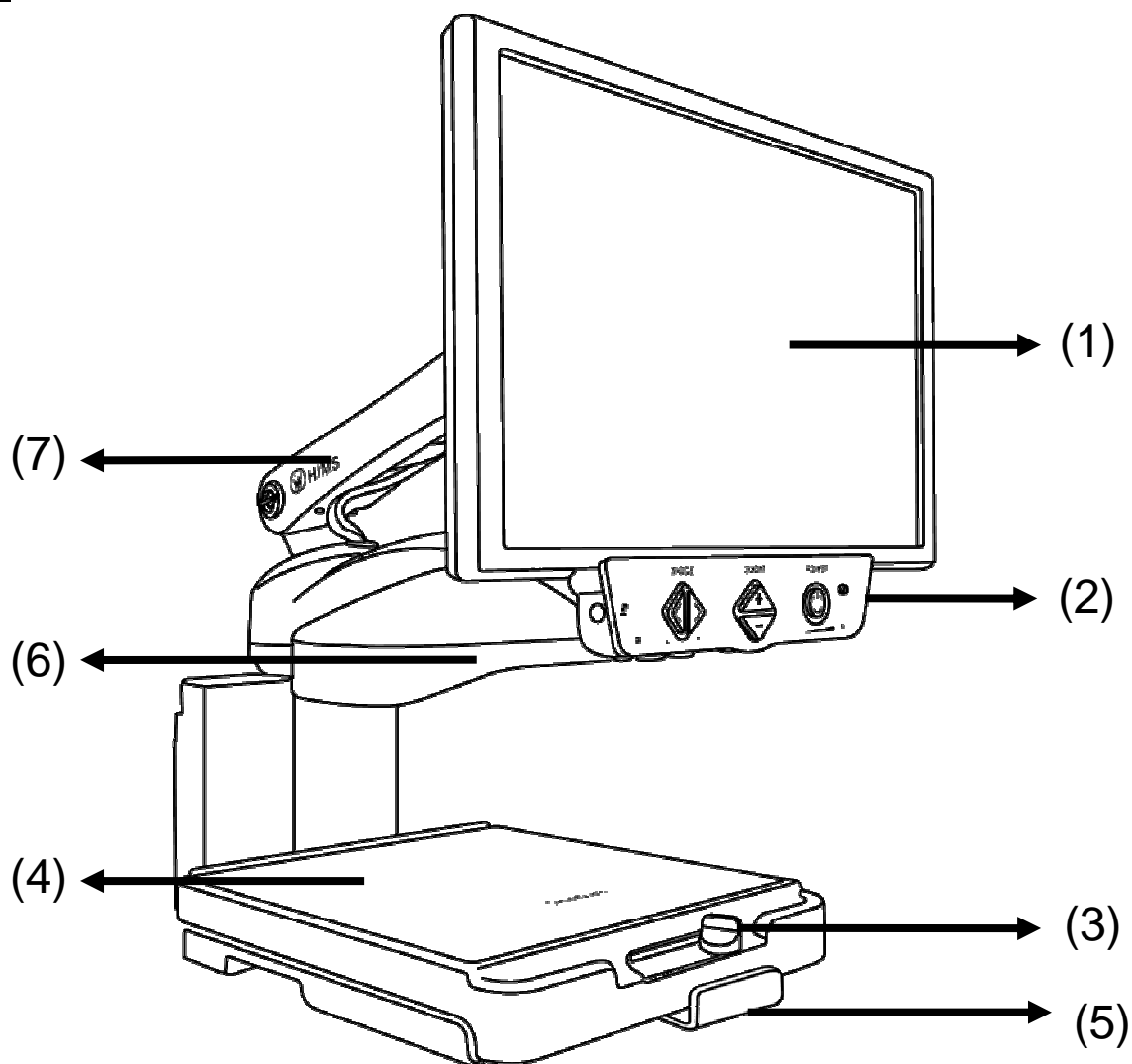
HDMI-DVI-Dケーブル



DVI-Dケーブル

■商品外観

前面



(1) モニター ※右側面のスイッチ類は操作できません

(2) 操作パネル

(3) テーブル固定レバー

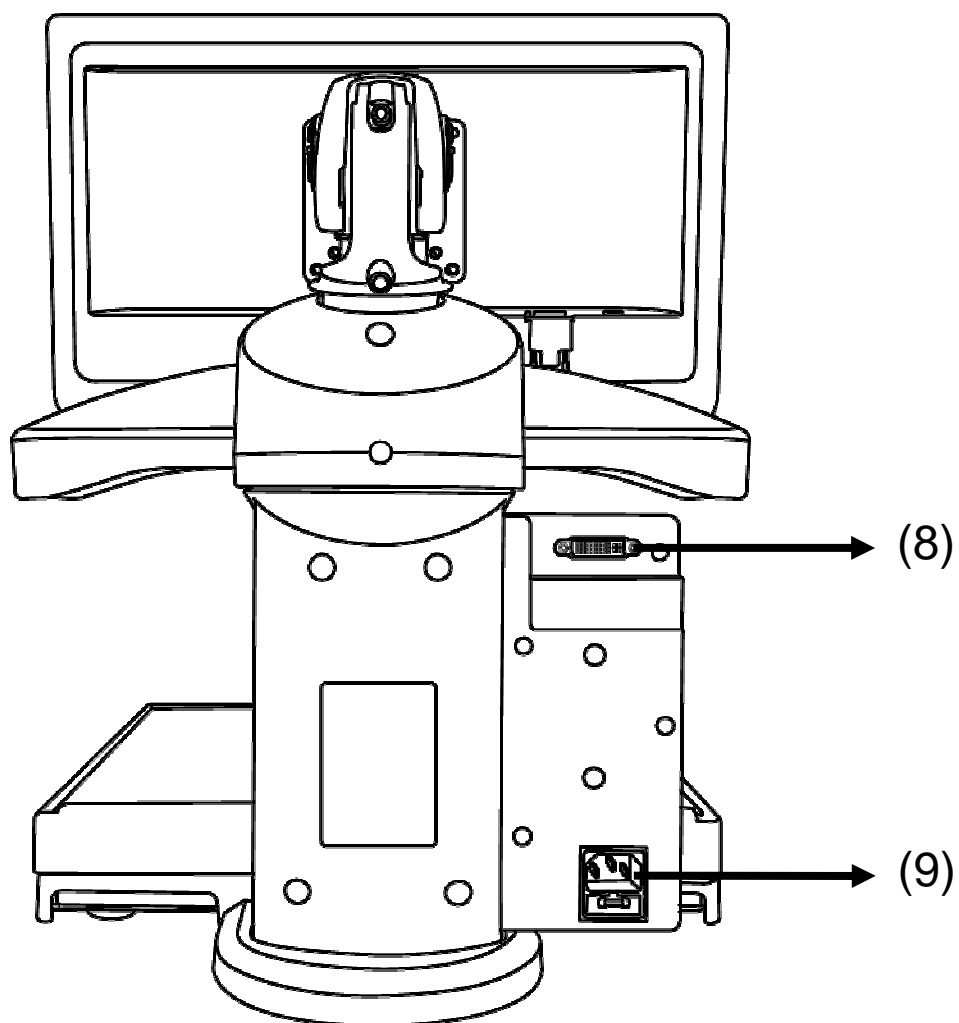
(4) テーブル

(5) 前後テーブルレバー

(6) カメラユニット

(7) モニターアーム

背面

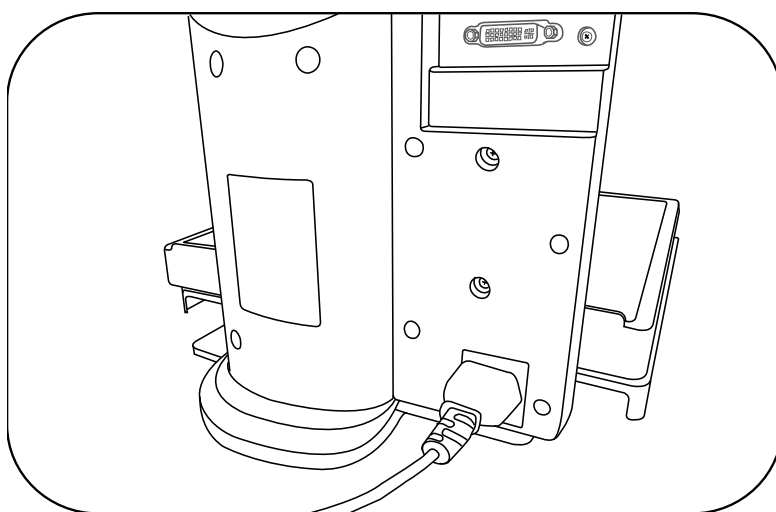
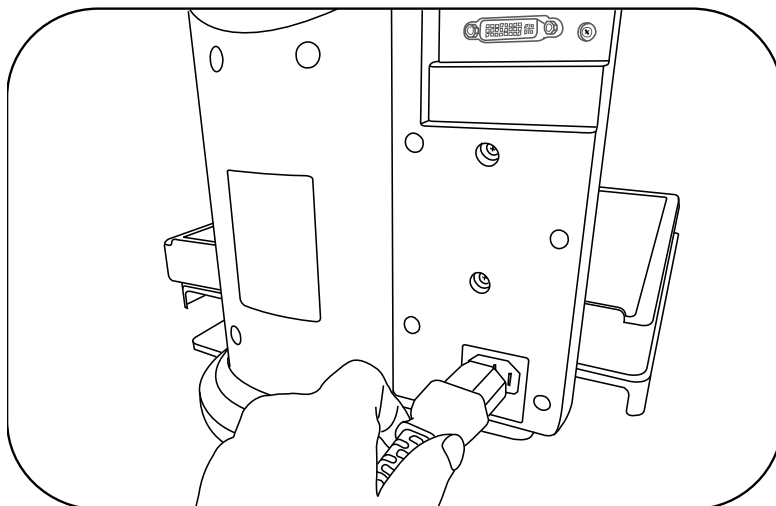


(8) DVI-D 接続端子

(9) 電源ケーブル挿入口

■電源ケーブルを接続する

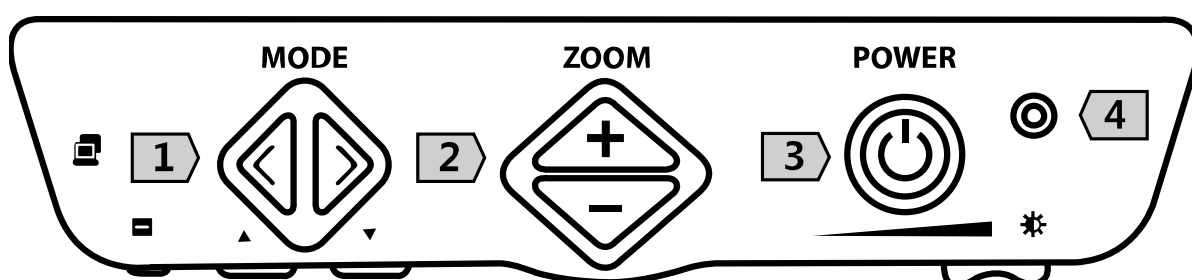
電源ケーブル挿入口に電源ケーブルを挿し込んで接続してください。



■操作パネル

操作パネルの前面と底面、および左の側面に操作ボタンがあります。

前面



① “MODE” カラーモード変更ボタン

左向き三角ボタン:前のカラーモードに戻ります

右向き三角ボタン:次のカラーモードに進みます

② “ZOOM” 拡大・縮小ボタン

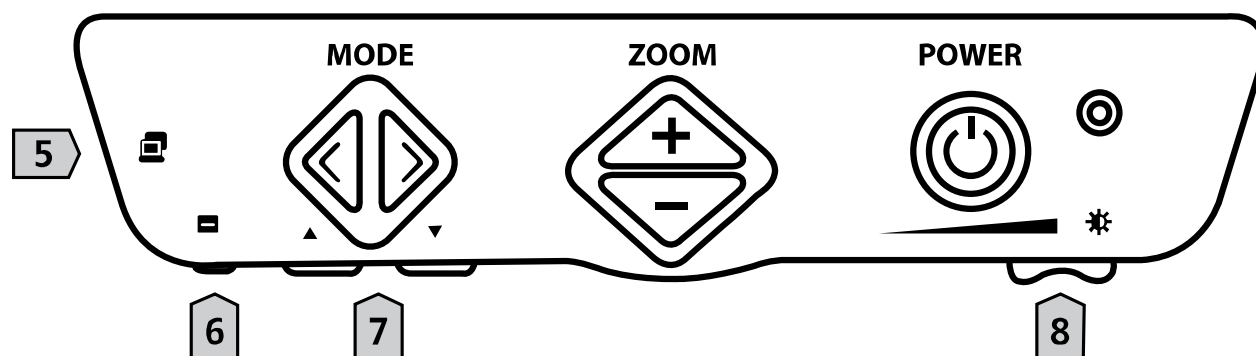
上向き三角 “+ボタン” :拡大します

下向き三角 “-ボタン” :縮小します

③ “POWER” 電源ボタン

④ 電源ランプ

底面・左側面



⑤ 読書器⇄パソコン表示切替ボタン

⑥ ライン・マスクモードボタン

⑦ ライン・マスク位置調整ボタン

左:左方向に位置を調整します

右:右方向に位置を調整します

⑧ コントラスト調整レバー

■基本機能

※ご使用になる前に

目が疲れたと感じられましたら、直ちに使用を止め、5～15分程度目を休めてください。ご自身で目の疲れ具合に応じて、30分程度使用したら、適度の休憩を取るようになしてください。

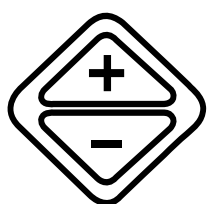
電源のオン・オフ



電源を入れるときは、前面右側にある電源ボタン

“POWER”を1～2秒押してください。電源を切るときも同様の手順で行ってください。

倍率の調整



倍率変更 “ZOOM” の “+ボタン” または “-ボタン” を押すことで、拡大倍率を変更することができます。HD730は3.1倍から9.5倍の間で1.37段階変更可能です。

① 倍率の調整方法

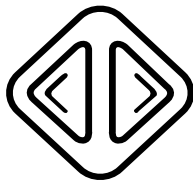
- 倍率を上げたい時は、上向き三角“+ボタン”を押してください。
- 倍率を下げたい時は、下向き三角“-ボタン”を押してください。
- ボタンを押し続けると、押している間だけ、拡大・縮小し続けます。

メモ：拡大ボタンを押し続けると、途中で、光学ズームモードから、デジタルズームモードに切り替わります。デジタルズームモードの場合、倍率は1段階ずつではなく、一度に数段階ずつ変化します。

② 位置確認機能

- 位置確認機能を使うことで、現在見ているところの位置を確認することができます。
- 拡大ボタンと縮小ボタンを同時に押すと、一時的に倍率が一番低い状態になり、全体を見渡すことができ、現在見ているところが分かります。
- ボタンを離しますと、先程まで見ていた状態に戻ります。

カラーモードの変更



カラーモード変更ボタンを押すことで、見やすいカラーモードに変更して見ることができます。出荷時は、以下の7つのモードが設定されています。

1. カラー
2. 白黒反転
3. 白黒
4. 灰色（グレースケール）
5. 黒黄
6. 青黄
7. 黒緑

“左ボタン”を押すと前のカラーモードに、“右ボタン”を押すと次のカラーモードに切り替わります。

コントラストの調整



<カラーモードのとき>

カラーモードでは、画面の明るさの調節ができます。

- 左にスライドすると、画面が暗くなります。
- 右にスライドすると、画面が明るくなります。

<モノクロ2色モードのとき>

モノクロなどの2色のモードでは、見るものや読むものの濃淡のレベルによって表示させるレベルを調整できます。

たとえば、濃いインクの文字だけを表示したり、文字だけでなく背景の色や紙まで表示させることができます。

“コントラスト調整レバー”を左右にスライドさせて、コントラストレベルを変更してください。

- 左にスライドすると、淡いものまで表示します。
- 右にスライドすると、濃いものだけを表示します。
-

パソコンと画面を共有させる



“読書器⇄パソコン表示切替ボタン”は、操作パネルの左側側面にあり、パソコンを本機につないだ時に使用します。

① パソコンとつなぐ

本機をパソコンとつなぐ時は、以下の手順で行ってください。

- (1) 本機の電源を切ってください
- (2) 本機背面のDVI-D接続端子にパソコンをDVI-Dケーブルで接続してください
- (3) パソコンの電源を入れ、パソコンの画面が表示されたことを確認してください
- (4) 最後に、本機の電源を入れてください

② 読書器⇄パソコンの表示切替

パソコンを接続後は、二つの画面を切り替えて見ることができます。

- (1) 読書器画面の時に“読書器⇄パソコン表示切替ボタン”を押しますと、パソコン画面に切り替わります
- (2) パソコン画面の時に“読書器⇄パソコン表示切替ボタン”を押しますと、読書器画面に戻ります

メモ：パソコンの電源を入れていない、あるいはつないでいない時に、“読書器⇄パソコン 表示切替ボタン”を押しますと、[NO SIGNAL]と表示されます。もしパソコンをつないでいる時に[NO SIGNAL]と表示された場合は、パソコンを再起動してください。

ライン・マスクモードを使う



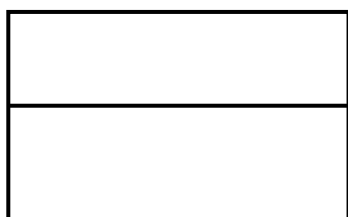
ライン・マスクモードを使うことで、見たいところや読みたいところだけを表示することや、下線を表示することができます。

① ライン・マスクモードの表示内容の切替

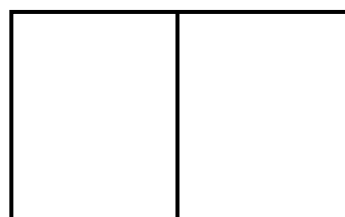
ライン・マスクモードボタンを押すごとに、表示内容が切り替わります。

表示されるモードは以下の4種類です。

- ライン表示（横）



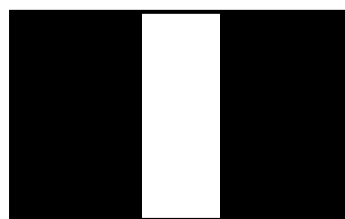
- ライン表示（縦）



- マスク表示（横）




- マスク表示（縦）



マスク表示（縦）の時にライン・マスクモードボタンを押すと、元の状態に戻ります。

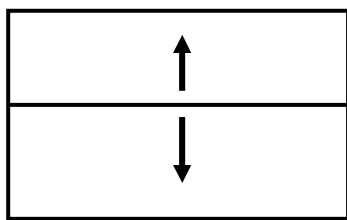
② ライン・マスク位置の調整

 ライン表示の時は線の位置を変更することができます。また、マスク機能の時は、隠しているところの幅を変更することができます。

位置を調整する時は、操作パネルの底面にある2つの“ライン・マスク位置調整ボタン”を使っておこないます。調整方法はモードで異なります。

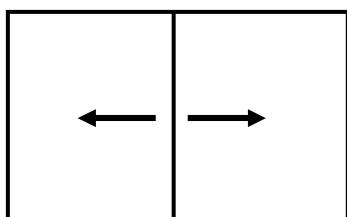
<ライン表示のとき>

- ライン表示（横）：



左を押すと上に動きます。
右を押すと下に動きます。

- ライン表示（縦）



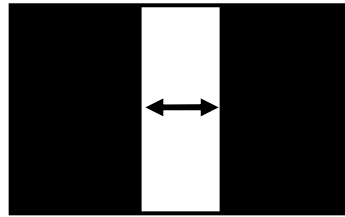
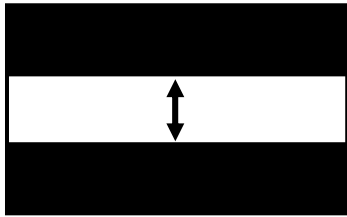
左を押すと左に動きます。
右を押すと右に動きます。

<マスク表示のとき>

- マスク表示（横）（縦）共通

左を押すと幅が広がります。

右を押すと幅が狭まります。



■その他の機能

その他のカラーモードに変更する

本機には7種類のカラーモードが設定されていますが、4番目から7番目のカラーモードは変更することができます。

1. カラー
2. 白黒反転
3. 白黒
4. 灰色（グレースケール）：変更可能
5. 黒黄：変更可能
6. 青黄：変更可能
7. 黒緑：変更可能

① カラーモード設定の変更

カラーモード設定を変更するには、以下の手順で行います。

- (1) 4番目から7番目のカラーモードの変更したいカラーモードに切り替えてください
- (2) カラーモード変更ボタンを二つ同時に3秒程度押してください

- (3) [MODE SETUP] と表示され、その後に [SELECT COLOR] と表示されます
- (4) カラーモード変更ボタンを使って、変更したい色に切り替えてください（順番は後に記載いたしますカラーテーブルの順番で切り替わります）
- (5) カラーモード変更ボタンを二つ同時に押すと、[SAVE? YES] と表示し、保存するかどうか聞いてきます
- (6) 現在の設定を保存したい場合は、カラーモード設定ボタンを二つ同時に押してください。その後、[CONFIRM] と表示され、設定が保存されます
- (7) 現在の設定を保存したくない時は、左右のカラーモード設定ボタンのどちらかを押し、[SAVE? NO] と表示させてください
- (8) 上記の表示の時にカラーモード設定ボタンを二つ同時に押すと、[EXIT] と表示され、設定は保存されません

② 様々なカラーモードの設定

カラーモード設定時に変更可能なカラーの組み合わせ、変更の順番は以下の表の内容になります。

文字	背景
灰色（グレースケール）	
黒	赤
赤	黒
黒	緑
緑	黒
シアン	黒
黒	シアン
黒	マゼンタ
マゼンタ	黒
黒	黄
黄	黒
赤	白
白	赤
緑	白

白	緑
青	白
白	青
白	シアン
シアン	白
青	黄
黄	青
マゼンタ	白
白	マゼンタ
緑	赤
赤	緑
青	赤
赤	青
黄	赤
赤	黄

ピクチャー／テキストモードの切替

本機はピクチャーモードとテキストモードを切替ができます。

出荷時の設定は、ピクチャーモードです。ピクチャーモード縦横の比率を実物どおりに表示しますので写真などの表示に適します。

テキストモードに切り替えると、映像が横に引き伸ばされます。横書きの文章の場合、文字と文字の間隔が開くため、読みやすくなります。

とくに英文などに適したモードです。

モード切替は、以下の手順で行います。

- (1) “読書器⇄パソコン表示切替ボタン”を2秒以上押し続けます
- (2) テキストモードに切り替わります
- (3) テキストモードの時に“読書器⇄パソコン表示切替ボタン”を2秒以上押し続けると、ピクチャーモードに切り替わります

焦点固定機能

本機は通常は自動で焦点が合いますが、文字を書くときにはカメラのピントが手や筆記具に合ってしまうため、焦点固定機能を使います。

- (1) ライン・マスク位置調整ボタンを左右同時に、2秒以上押し続けます
- (2) [FOCUS LOCK] と表示され、焦点固定状態になります
- (3) 元に戻す時は、再度、ライン・マスク位置調整ボタンを左右同時に2秒以上押し続けます
- (4) [FOCUS AUTO] と表示され、自動で焦点が合う状態に戻ります

マスク部の透明度の調整

マスク表示のときの、マスク部分の透明度（濃さ）を変更できます。

透明度を変更するには、以下の手順で行います。

- (1) マスク表示中に、ライン・マスクボタンを2秒以上押しします
- (2) [WINDOW OPACITY 100] と表示されます

- (3) 左を押すと薄くなっていき、右を押すと濃くなっていきます
- (4) 見やすい濃さになりましたら、ライン・マスクボタンを押します
- (5) [SAVE? YES] と表示され、保存するかどうかを聞いてきます
- (6) ライン・マスクボタンを押すと、設定が保存されます
- (7) もし、設定を保存したくない時は、ライン・マスク位置調整ボタンの右か左を押して、[SAVE? NO] と表示させます
- (8) ライン・マスクボタンを押してください
- (9) [EXIT] と表示され、設定は保存されません

工場出荷時の設定に戻す

以下の手順で、全ての設定内容を初期の状態に戻すことができます。

- (1) 本機の電源が切れている状態で、“読書器⇄パソコン表示切替ボタン”を押したまま、電源ボタンを押してください
- (2) ビープ音が2回鳴ったら、“読書器⇄パソコン表示

切替ボタン”を離します。自動で再起動し、工場出荷時の設定に戻ります

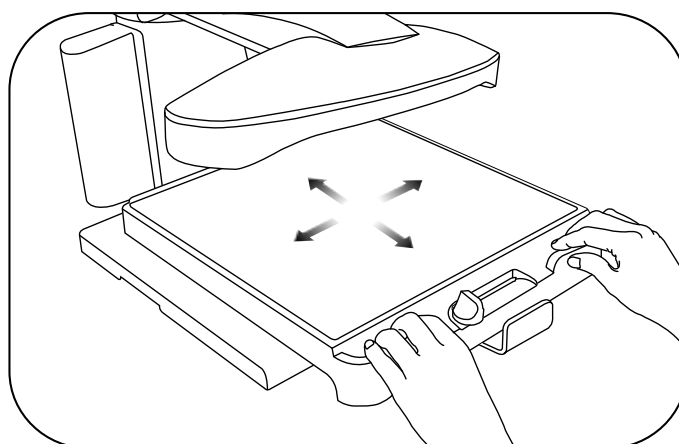
■テーブルを使う

拡大していくと、カメラが撮影する範囲が狭くなっていきます。そのような場合はテーブルを使うとスムーズに撮影する場所を移動させることができ、文章も楽に読み進めることができます。

テーブルを持って動かす

テーブルを持ってテーブルを動かすと、前後左右に動かすことができます。

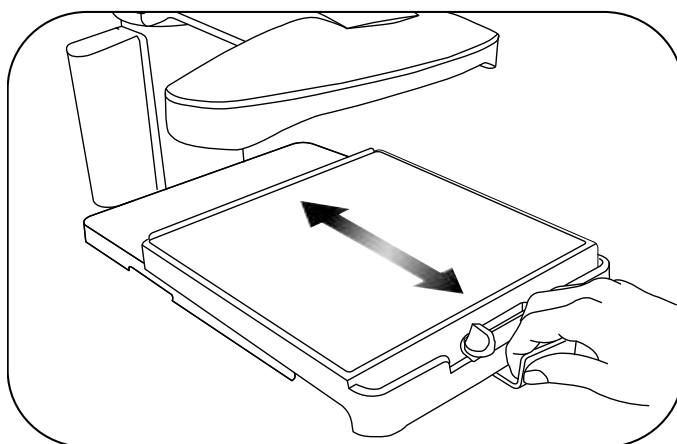
横書き文章を読むときに、適しています。



前後テーブルレバーを持って動かす

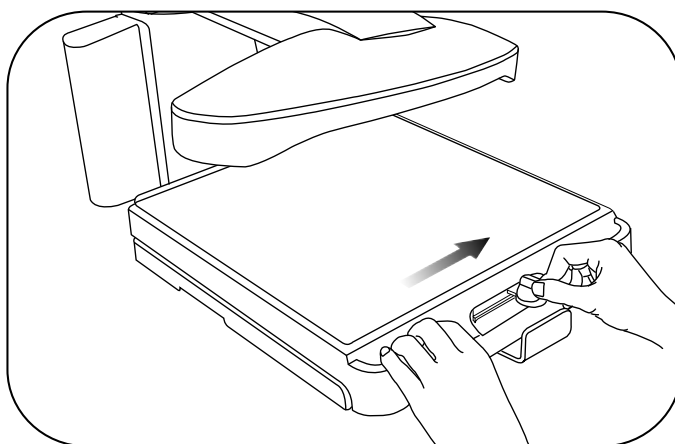
日本語特有の縦書き文章を読むときは、上記のテーブルを持って読み進めると左右に蛇行しやすく、乗り物酔いのような状態になることがあります。

テーブルの手前中央にある“前後テーブルレバー”を持ってテーブルを動かすと、テーブルは前後にしか動きませんので、蛇行のない縦書き文章の読書ができます。



テーブルの固定／解除

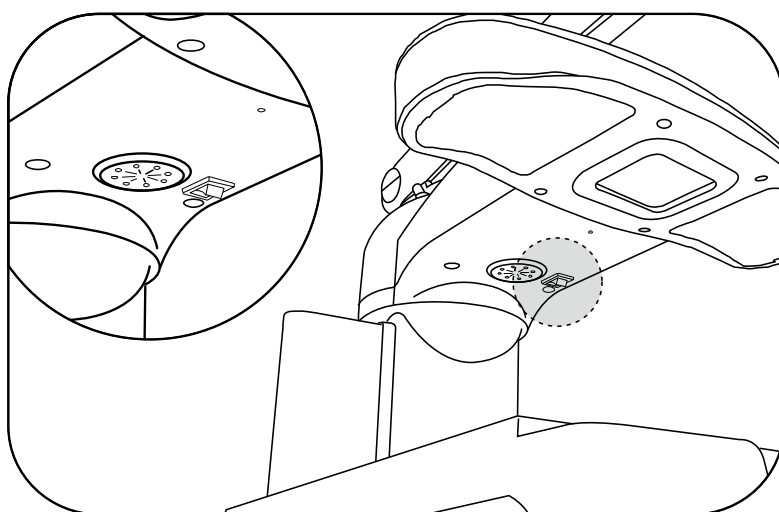
テーブル固定レバーを使うことで、テーブルを固定し動かなくすることがきます。テーブルを固定する場合は、テーブル固定レバーを右にカチッと音がするところまで動かします。テーブル固定状態を解除する場合は、テーブル固定レバーを左に動かします。



■照明の点灯／消灯

照明が反射しやすいものなどを見る時には、照明を消すことができます。

照明のスイッチは、カメラ部の下面の右奥にあります。



■故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に、以下の点をご確認ください。

電源が入らない

⇒電源ケーブルの接続を確認してください

⇒電源スイッチを確認してください

映像がはっきり映らない

⇒焦点を固定している時は、焦点は自動では合いません。

焦点固定状態になっていないかどうか確認してみてください

⇒コントラストレベルを調整してみてください

⇒パソコンを接続していないかパソコンの電源が入っていない状態で、パソコン画面表示モードになっていませんか？

“読書器・パソコン表示切替ボタン”を押して読書器画面表示モードに切り替えてください

カラーモード設定が行えない

⇒ 変更できないカラーモード（1～3番目）を表示していないかどうか確認してみてください。変更可能なのは、4～7番目だけです

⇒ ライン・マスク機能の使用かどうか確認してみてください。ライン・マスク機能使用中は、カラーモード設定は行えません

■仕様・詳細

商品名	HD730
拡大倍率	3.1X ~ 95X
電源	100~240V, 50/60Hz. 2A, 65W
寸法	52cm(H) x 52cm(W) x 52cm(D)
カラーモード (初期状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1. フルカラー 2. 白黒反転 3. 白黒 4. 灰色（グレースケール）：変更可能 5. 黒黄：変更可能 6. 青黄：変更可能 7. 黒緑：変更可能
設定可能な カラーモード	<p>－ 15種類のカラーモード設定</p> <p>灰色（グレースケール）・黒／赤・黒／ 緑・黒／シアン・黒／マゼンタ・黒／黄・ 赤／白・緑／白・青／白・シアン／白・マ ゼンタ／白・青／黄・緑／赤・青／赤・黄 ／赤</p> <p>－ 灰色（グレースケール）以外は、反転表 示設定も可能</p>
重量	17.2 Kg
画素数	High Definition(HD)1024×720ピクセル以上

■お問合せ先

本機のお問合せや修理に関しましては販売店もしくは下記までご連絡ください。

株式会社タイムズコーポレーション

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-886610

〒665-0051 宝塚市高司1-6-11

E-メール info@Times.ne.jp

受付時間 9:00 ~ 17:30